

我が国における腎疾患患者は年々増加傾向にあり、死因の第8位を占め、平成20年末には約28万人が透析療法を受けるなど、国民の健康に重大な影響を及ぼしています。

慢性腎臓病 (CKD) は、発症・進展に生活習慣が関わっており、生活習慣の改善や薬物療法等によって進行予防が可能な疾患になってきているにもかかわらず、その重要性が必ずしも十分に理解されていない状況にあります。

そこで、世界腎臓デーに合わせ、CKDに関する正しい知識等を国民に広く情報提供することを目的としたシンポジウムを開催します。



11:00	■ 開会挨拶	
11:10	■ 我が国のCKD対策	厚生労働省健康局疾病対策課
11:30	■ 新しい国民病、慢性腎臓病 (CKD) ! 我が国のCKD対策のあゆみと今後の展望	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学教授 榎野博史
11:45	■ 腎臓病予防のための食生活について	社団法人日本栄養士会 全国病院栄養士協議会常任幹事 石川祐一
12:00	■ 患者の視点から	社団法人全国腎臓病協議会会長 宮本高宏
12:15	<p><b>パネル展示</b> 関係団体等がCKDを紹介します。</p> <p>認定特定非営利活動法人腎臓病早期推進発見推進機構 (IKEAJ) による「腎臓検診クリニック」臨時開設予定! (尿・血液検査 など) お気軽にお立ち寄りください。&lt;診療無料&gt;</p>	
14:00	■ 地方自治体における CKD対策の取り組みについて	愛知県健康福祉部健康対策課 課長補佐 稲葉明穂 熊本市健康福祉局 総括審議員 山内信吾
14:30	■ CKDを克服するには? 腎臓に優しい生活と治療について学ぼう!	福島県立医科大学医学部腎臓高血圧・ 糖尿病内分泌内科学講座教授 渡辺 毅
14:45	■ 腎移植医療について	東邦大学医学部腎臓学教室主任教授 相川 厚
15:00	■ CKDに対する公衆衛生活動	認定特定非営利活動法人 腎臓病早期発見推進機構 (IKEAJ) 理事長 高橋 進
15:15	■ 総合シンポジウム (上記の者によるパネルディスカッション)	
16:00	■ 閉会	